

# 数学 I・A 第 4 問

(1) 右の計算から、10 進数 40 を 6 進数で表すと  $104_{(6)}$

よって、T6 は アイウ 104 と表示される。

また、 $10011_{(2)}$  を 10 進数で表すと

$$\begin{aligned} 10011_{(2)} &= 1 \cdot 2^4 + 0 \cdot 2^3 + 0 \cdot 2^2 + 1 \cdot 2^1 + 1 \cdot 2^0 \\ &= 16 + 0 + 0 + 2 + 1 = 19 \end{aligned}$$

右の計算から、10 進数 19 を 4 進数で表すと  $103_{(4)}$

ゆえに、T4 は エオカ 103 と表示される。

$$\begin{array}{r} 6 \overline{) 40} \text{ 余り} \\ 6 \overline{) 6} \cdots 4 \uparrow \\ 6 \overline{) 1} \cdots 0 \\ \quad 0 \cdots 1 \end{array} \quad \begin{array}{r} 4 \overline{) 19} \text{ 余り} \\ 4 \overline{) 4} \cdots 3 \uparrow \\ 4 \overline{) 1} \cdots 0 \\ \quad 0 \cdots 1 \end{array}$$

(2) T4 をスタートさせた後、初めて表示が 000 に戻るのは、4 進数で  $1000_{(4)}$  秒後である。

すなわち  $1000_{(4)} = 1 \cdot 4^3 + 0 \cdot 4^2 + 0 \cdot 4^1 + 0 \cdot 4^0 = 64$  (秒後) …… ①

同様に、T6 をスタートさせた後、初めて表示が 000 に戻るのは、6 進数で  $1000_{(6)}$  秒後

である。すなわち  $1000_{(6)} = 1 \cdot 6^3 + 0 \cdot 6^2 + 0 \cdot 6^1 + 0 \cdot 6^0 = 216$  (秒後) …… ②

ここで、 $64 = 2^6$ 、 $216 = 2^3 \cdot 3^3$  であるから、64 と 216 の最小公倍数は  $2^6 \cdot 3^3 = 1728$

したがって、T4 と T6 を同時にスタートさせた後、初めて両方の表示が同時に 000 に戻るのは ケコサン 1728 秒後

(3) (スセ)、(ソ)  $012_{(4)}$  を 10 進数で表すと  $012_{(4)} = 0 \cdot 4^2 + 1 \cdot 4^1 + 2 \cdot 4^0 = 0 + 4 + 2 = 6$

① より、ある 3 桁の数が T4 に表示されてから、64 秒後に同じ数が表示されるから、T4 をスタートさせた  $l$  秒後に T4 が 012 と表示されることと、 $l$  を スセ 64 で割った余りが ソ 6 であることは同値である。

(タチツ) T3 をスタートさせた後、初めて表示が 000 に戻るのは、3 進数で  $1000_{(3)}$  秒後であるから  $1000_{(3)} = 1 \cdot 3^3 + 0 \cdot 3^2 + 0 \cdot 3^1 + 0 \cdot 3^0 = 27$  (秒後)

さらに、 $012_{(3)}$  を 10 進数で表すと  $012_{(3)} = 0 \cdot 3^2 + 1 \cdot 3^1 + 2 \cdot 3^0 = 3 + 2 = 5$

ゆえに、T3 をスタートさせた  $l$  秒後に T3 が 012 と表示されることと、 $l$  を 27 で割った余りが 5 であることは同値である。

よって、T3 と T4 を同時にスタートさせてから、012 と表示されるまでの時間はそれぞれ T3:  $27a + 5$ 、T4:  $64b + 6$  ( $a, b$  は 0 以上の整数) と表される。

$$27a + 5 = 64b + 6 \text{ とすると } 27a - 64b = 1 \text{ …… ③}$$

ここで、27 と 64 に互除法の計算を行うと

$$64 = 27 \cdot 2 + 10 \quad \text{移項して} \quad 10 = 64 - 27 \cdot 2$$

$$27 = 10 \cdot 2 + 7 \quad \text{移項して} \quad 7 = 27 - 10 \cdot 2$$

$$10 = 7 \cdot 1 + 3 \quad \text{移項して} \quad 3 = 10 - 7 \cdot 1$$

$$7 = 3 \cdot 2 + 1 \quad \text{移項して} \quad 1 = 7 - 3 \cdot 2$$

$$\begin{aligned} \text{ゆえに} \quad 1 &= 7 - 3 \cdot 2 = 7 - (10 - 7 \cdot 1) \cdot 2 = 7 \cdot 3 - 10 \cdot 2 = (27 - 10 \cdot 2) \cdot 3 - 10 \cdot 2 \\ &= 27 \cdot 3 - 10 \cdot 8 = 27 \cdot 3 - (64 - 27 \cdot 2) \cdot 8 = 27 \cdot 19 - 64 \cdot 8 \end{aligned}$$

$$\text{すなわち} \quad 27 \cdot 19 - 64 \cdot 8 = 1 \text{ …… ④}$$

$$\text{③} - \text{④} \text{ から } 27(a - 19) - 64(b - 8) = 0 \text{ すなわち } 27(a - 19) = 64(b - 8)$$

27 と 64 は互いに素であるから、 $k$  を整数として、 $a - 19 = 64k$  と表される。

よって  $a = 64k + 19$

これを満たす  $a$  のうち、0 以上で最小のものは、 $k = 0$  としたときで 19

したがって、求める  $m$  の値は  $m = 27 \cdot 19 + 5 = \text{タチツ} 518$

参考 1,  $27a - 64b = 1$  のすべての整数解は  $a = 64k + 19, b = 27k + 8$  ( $k$  は整数)

$b = 27k + 8$  に  $k = 0$  を代入すると  $b = 8$

これを用いて  $m$  の値を求めると  $m = 64 \cdot 8 + 6 = \text{タチツ} 518$

参考 2,  $27a - 64b = 1$  の 1 つの解を次のように求めてもよい。

$64 = 27 \cdot 2 + 10$  であるから  $27a - (27 \cdot 2 + 10)b = 1$

すなわち  $27(a - 2b) - 10b = 1$

これを満たす整数  $a - 2b, b$  の組の 1 つは  $a - 2b = 3, b = 8$

これを解いて  $a = 19, b = 8$

(テ)  $012_{(6)}$  を 10 進数で表すと  $012_{(6)} = 0 \cdot 6^2 + 1 \cdot 6^1 + 2 \cdot 6^0 = 6 + 2 = 8 \dots\dots \textcircled{5}$

②, ⑤ から、T6 をスタートさせた  $l$  秒後に T6 が 012 と表示されることと、 $l$  を 216 で割った余りが 8 であることは同値である。

ゆえに、T6 をスタートさせてから、012 と表示されるまでの時間は  $216c + 8$  ( $c$  は 0 以上の整数) と表される。

(タチツ) と同様に、 $64b + 6 = 216c + 8$  として変形すると  $32b - 108c = 1$

すなわち  $2(16b - 54c) = 1 \dots\dots \textcircled{6}$

$b, c$  は整数であるから、⑥ の左辺は偶数、右辺は奇数である。

よって、⑥ を満たす  $b, c$  は存在しない。

したがって、T4 と T6 を同時にスタートさせてから、両方が同時に 012 と表示されることはない。 (テ ③)